

有機農業定着のための実践栽培技術と 有機米販路拡大の取り組み



山本農場の栽培指針

経営の基本理念

一番大切な人に食べさせたいものを作る



できるだけ安全なものを作る



減農薬栽培

農薬をできるだけ使わない(除草剤のみ)
減肥料、疎植、土改材施用



有機栽培

無化学肥料・無農薬



自然栽培

無肥料・無農薬

殺虫剤不使用
18.7ha

殺虫剤・殺菌
剤不使用
2.7ha

有機栽培
2ha

自然栽培
2ha

東北農政局長賞の審査員講評

1. 評価点

- 除草対策の確立に向けた実証試験に取り組んでいる。
- JAS認証GAP認証取得し、販売面での戦略を整えている。
- 消費者との交流を図ることやスマート農業を含めた農業体験を実施するなど有機農業の積極的な発信をしている。

2. さらに伸ばして欲しい取り組みの提案

- 除草技術の確立に向けたさらなる取り組み。
- ビジネスの視点で有機農業の面積・品目の拡大。
- 地域における有機農業及び生産者拡大への貢献。



有機JAS



有機農産物の定義：化学肥料、農薬等の人工的な化学物質や生物薬剤、放射性物質、遺伝子組み換え種子及び生産物質等を全く使用せず、その地域の資源をできるだけ活用し自然が本来有する生産力を尊重した方法で生産されたものをいう。

有機農業の目指すもの

【安全な食べ物の生産】 【環境を守る】 【自然との共生】 【地域自給と循環】 【地力の維持培養】 【生物の多様性を守る】 【人権と公正な労働の保障】 【生産者と消費者の提携】 【農の価値を広め、生命尊重の社会を築く】

JAS の呼称、使用の禁止

JAS でないものにJASまたは紛らわしい名称(有機、オーガニック)、JASマークを付してはならない。違反した者は1年以下の懲役または100万円以下の罰金。

有機栽培の注意点

植物は硝酸態窒素が土中に有れば有るだけ根から吸収して、使い切らない分は蓄積する。栄養過剰は病気を引き起こす原因となり、農薬に頼らなければならない。また、食味の低下にもつながる。

化学肥料よりも有機肥料の方が吸収が緩やかで安全かと思われるが、窒素成分が定かでない家畜たい肥等は過剰になりやすいことと遺伝子組み換えの餌や抗生物質の心配があるため、確認できないものは使用しない。

肥料は少なめが肝心。無施肥の自然栽培では病害虫の心配がほとんど無い。



株式会社 一関山本農場

訪問者へのお願い 農場責任者 山本佳範

ここはGAP取組農場です、次のルールを守ってください。

- ① 来場されたお客様は、必ず農場責任者に連絡してください。無断での農場内への立ち入りは禁止です。
- ② 農場内は指定場所以外喫煙、飲食は禁止です。
- ③ 許可を得て立ち入る場合でも、石鹸を使って手洗いして下さい。又、靴やタイヤの泥を水道で洗って下さい。

連絡先：0191-34-4511
携帯 090-9421-5242

有機米販路

1. 大阪、広島の大手米卸業者(JA・全農経由)
2. 産直、直売(アンテナショップ、オーガニックフェスタ他)
3. こども園給食
4. 自然栽培全国普及会入会販路確保
5. 東京、神奈川の米穀店(大阪、埼玉にも試食米持参して売込み)
6. ふるさと納税返礼品登録、ホームページ開設
7. ECサイト販売(ヘルスケアレストラン等定期購入)
8. MOA 自然農法文化事業団一関自然農法なのはな普及会入会販路確保
9. 一関市オーガニックビレッジ宣言に伴い学校給食提供

自然栽培圃場の土採取



| JAS法にもとづく有機農産物生産ほ場 | |
|-------------------------------------------------------------------|-----------------------|
| 認定番号 | S-255 生産者氏名 (株)一関山本農場 |
| 生産者住所 | 岩手県一関市中里字上大林229 |
| ほ場番号 | 652 面積 98.08a |
| 有機栽培開始年月日 | 2015年10月 |
| 登録認定機関 | 民間稲作研究所認証センター |
| 住所 | 栃木県河内郡上三川町大字鞘堂72 |
| このほ場は有機農産物の日本農林規格で定められている生産の方法で栽培しています。特に農薬の残数や水質の汚濁に注意して栽培しています。 | |



自然栽培圃場の土粉碎



自然栽培育苗用床土(土・粃殻・藁・米糠混合発酵)



蒸気除草機



菜の花播種

雑草抑制・肥料効果



菜の花摘み、見学



溝掘り



菜の花播種前
排水対策

菜の花鋤き込み



ディスクロータリー試験

塊茎多年生雑草
クログワイ対策



グレーダー付き脱芒機で種籾の選別とノゲ取り



種粃の塩水選別

水洗い、乾燥(水分15%以下)



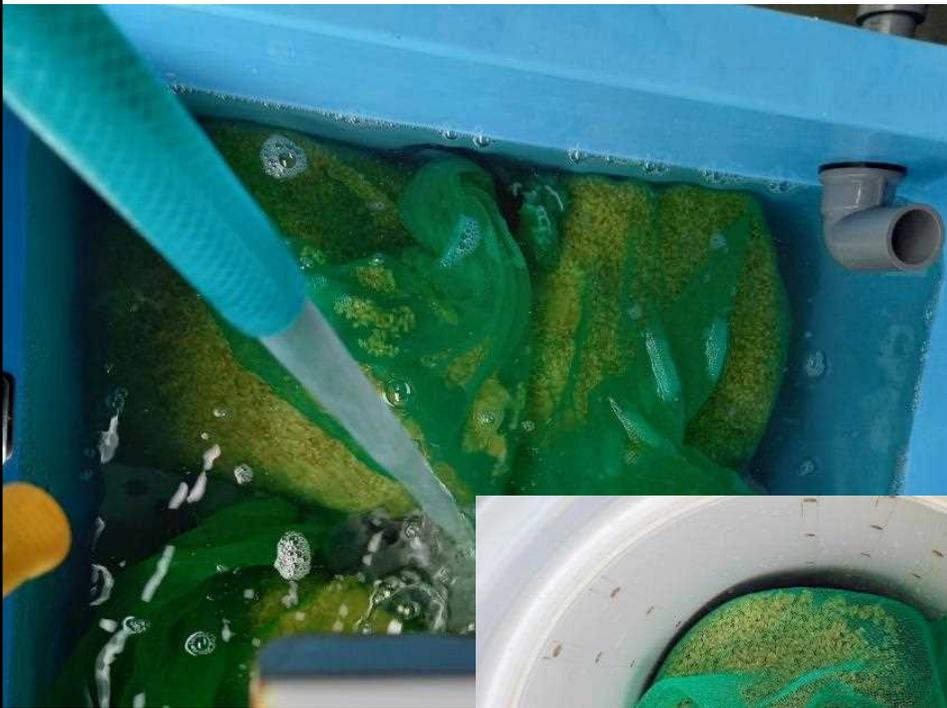
種粃溫湯消毒(60°C 10分間) 冷却後浸水



種籽催芽



催芽粃芽止め、脱水、陰干し



育苗用床土 土合わせ



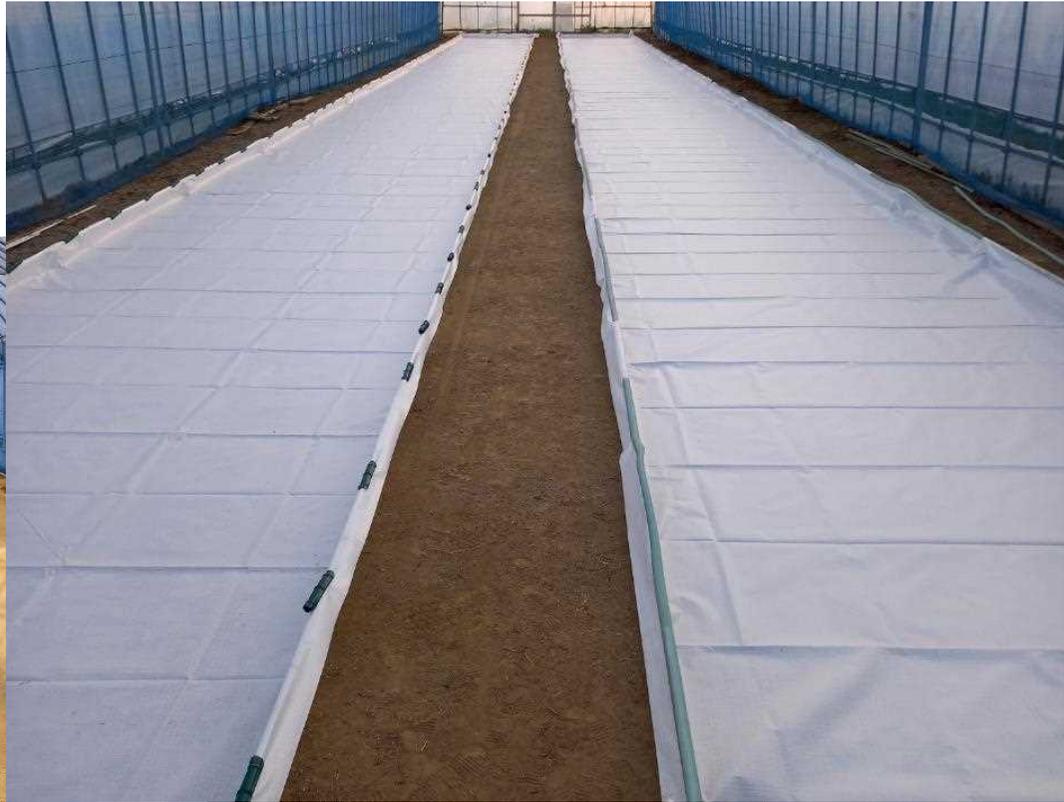
種蒔き



出芽



育苗用ハウス均平測量、整地、プール設置



苗並べ、ピアレスフィルム被覆



ピアレスフィルム除去、ローラー掛け



肥料散布機(令和6年産有機栽培は令和5年11月にくず米散布)



代掻き作業



浮き草除去



田植え作業



除草ボート



アイガモロボ



除草機作業



除草後の浮草除去作業



手押し除草

三角ホー除草



【白酢】 散布実験



手取り除草



草刈り作業



溝切り作業

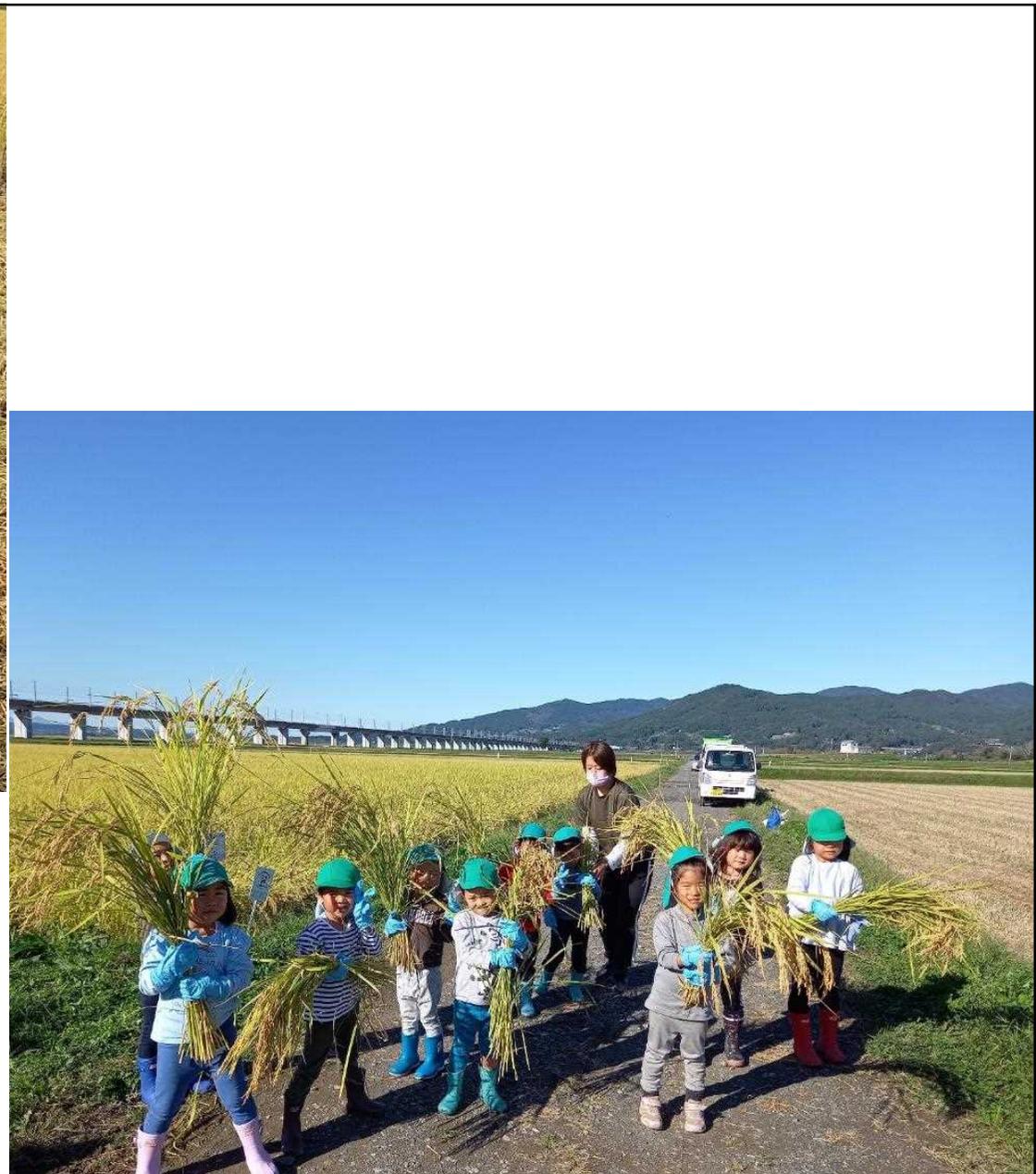


稲刈り準備



稲刈り作業





乾燥機 82石3基



石抜き機



粃摺り機



ライス
グレーダー



光選別機



フレコンスケール



粃乾燥、調製施設外観



ご清聴ありがとうございました